

# 情報化施工見学会等報告書

地整名： 北陸地方整備局

1. 報告内容	該当番号(右記から選択)	1	1. 見学会	2. 研修会
2. 主催者	千曲川河川事務所	3. 開催日	平成23年11月25日(金)	
岩井築堤外工事情報化施工現場見学会				
4. 工事概要(研修会の場合は、記入不要)				
1)工事名: 岩井築堤外工事				
2)工 期: 平成23年 9月 7日～平成24年 3月30日				
3)施工場所: 長野県中野市岩井地先				
4)請負金額: 187,320,000.-				
5)請 負 者: (株)北條組				
6)施工規模・主要工種等: 施工延長 L=1,266m, 築堤盛土工 30,400m <sup>3</sup> , 盛土法面整形 10,400m <sup>2</sup>				
5. 見学(研修)対象情報化施工技術				
1)技術の概要				
<p>岩井地区の弱小堤解消のため、岩井地先において情報化施工により築堤工事を施工中である。          今回、長野県内における情報化施工の普及・拡大を図るため、土木技術者を対象に、トータルステーションによる出来形管理、マシンガイダンス(バックホウ)、マシンコントロール(ブルドーザ)、出来形管理用設計データ作成について、現場見学会を開催した。</p>				
2)情報化施工を導入した工種・規模				
			築堤盛土工 30,400m <sup>3</sup>	
3)使用建機(機器)等				
			トータルステーション, バックホウ, ブルドーザ	
4)使用システム				
6. 参加者数(人)				
		60 人		
7. 見学会(研修会)現地状況(写真貼付)				
				
説明を受ける参加者		トータルステーションによる出来形管理の説明を受ける参加者		マシンガイダンス(バックホウ)の説明を受ける参加者
8. 見学会(研修会)開催にあたって、うまくいった点・反省点など				
1)うまくいった点: 複数の班に分けて説明をしたため、無駄な説明が無く良かった				
2)反省すべき点: 時間が短く、もう少し踏み込んだ内容を求める者がいた				
3)その他: 事前に用意したデータではなく、実際のデータを利用出来れば良かった				
9. 見学会(研修会)参加者の反応等(コメントできる範囲で記入してください。)				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・概ね理解してもらえた。</li> <li>・参加者が、トータルステーションによる出来形管理に非常に興味を持っていた。</li> <li>・マシンガイダンスとはいえ、オペレーターの技術によっても精度が異なるため、オペレーターが参加できるような研修も必要</li> <li>・道路関係の現場見学会を望む声があった。</li> </ul>				